

第64回文化財防火デー

唐船城(山田神社)消火訓練等実施要項

1. 趣 旨：唐船城は、はじめて有田町一帯を包括的に治めた有田氏によって唐船山に1218年に築城されたといわれ、今年で800年を迎える。現在は、草木が生茂り、長い年月により風化し、往時の遺構などはほとんど確認できないが、町史跡として指定されている。またその麓にある山田神社には、「山田神社本殿」、「拝殿天井絵・三十六歌仙絵馬及び大絵馬」、「明神鳥居」などの町重要文化財が所在する。このうち本殿は、棟札から文化5(1808)年に建築されたことが判明しており、大正8年に現在地に移築されている。また、拝殿は嘉永5(1852)年に再建されたことがわかっている。有田町にとっては、かけがえのない貴重な文化遺産であるため、今回、主催者や共催者、地元住民等が連携して消火訓練を実施することにより、文化財保護に対する関心を高め、平素からの防火体制の整備や防火対策の強化を図る。
2. 日 時：平成30年1月28日(日) 午前10時～11時
3. 主 催：有田町、有田町教育委員会
4. 共 催：有田消防署
5. 場 所：有田町山谷牧 山田神社境内
6. 協力団体：有田町消防団、下山谷区、山谷牧区、れきみん応援団
7. 実施内容：
 - (1) 訓練の内容
 - 唐船城跡の山林火災を想定した消火訓練を、地元・消防団の協力を得て実施。
 - 唐船城(山田神社)の防災体制の点検。
 - 消火訓練終了後、有田消防署による訓練参加者を対象とした消火器の取扱いの実習。
 - 唐船城・山田神社の見学及び解説。
 - (2) 消火訓練の実施手順
 - 10:00 唐船城跡の山林より出火。
 - 通行人が火災を発見し、ただちに消防署に通報する。(119番通報)
 - 有田消防署・有田町消防団より消防車がサイレンを鳴らして駆け付け消火活動を始める。
 - 10:10 鎮火。
 - 消防車撤収。
 - (3) その他
 - 消防車は現場付近からサイレンを鳴らして急行する。
 - 回覧等で事前告知するほか、前日および当日は町内放送により訓練実施の広報活動を行う。
 - 雨天・積雪の場合は中止し、小雨は決行するが、判断は有田町教育委員会、有田消防署が協議のうえ決定する。

《問合せ先》

有田町教育委員会文化財課 担当：伊達(だて)

TEL：0955-43-2899 FAX：0955-43-2802